会 議 録

会議の名称	長期計画起草委員会（第1回）地域と経済		
事務局	企画財政部企画政策課企画政策係		
開催日時	平成27年4月17日（金）午前10時～午前12時		
開催場所	西庁舎 第5会議室		
出席者 （4人）	リーダー	今井 啓一郎	委員
	副リーダー	中村 裕子	委員
		渡邊 嘉二郎	委員
		河野 律子	委員
欠席者	なし		
事務局	企画政策課長	水落 俊也	
	企画政策課長補佐	中田 陽介	
	企画政策課係長	廣田 豊之	
	企画政策課主任	工藤 真矢	
	有限責任監査法人トーマツ	堀井 敬太	
	有限責任監査法人トーマツ	松本 善之	
	有限責任監査法人トーマツ	森田 清人	
傍聴の可否	㊦	一部不可	不可
傍聴者数	0人		
<p>【会議次第】</p> <p>1 前期基本計画と後期基本計画（素案）の施策新旧対照表について</p> <p>2 後期基本計画（素案）について</p> <p>3 その他</p> <p>※冒頭、次の3点を確認した。</p> <p>1点目：「長期計画起草委員会設置要綱」に基づき、運営する。</p> <p>2点目：会議は公開とし、傍聴要領に沿って運営する。「意見・提案シート」についても審議会と同様設置する。</p> <p>3点目：会議録の記録方法は、審議会と同様、会議内容の要点記録とする。事務局で校正原稿を作成し、各委員に確認後、決定とする。</p> <p>【会議結果】</p> <p>1 前期基本計画と後期基本計画（素案）の施策新旧対照表について《起草資料No.1》</p> <p>○事務局から説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期と後期の新旧対照表である。変更点は備考欄に記載している。 ・施策32「商業環境の整備」、施策33「魅力ある商業・商店街づくりの推進」、施策34「地域商業の育成・支援」の3つを1つに統合した。前期 			

では商業については事業ごとに施策が細分化されていたが、商店街の活性化についての記載が重複していることなどから、統合して実施した方が効果的であるため統合した。

2 後期基本計画（素案）について《起草資料No.2、No.3》

- 市の素案を基に、各施策の「現況と課題」、「施策の方向性」について議論をした。
- ・意見内容については別紙のとおり。

3 その他

- 次回の開催日程を確認した。

【決定事項】

平成27年5月19日（火）14時～ 西庁舎第5会議室

～以上で会議終了～

第1回起草委員会 意見メモ 地域と経済

(平成27年4月17日 (金) 開催)

施策番号： 20 施策名： 協働のまちづくりの推進

該当箇所	意見内容	備考
1 施策の現況と課題	他のグループの団体同士が実際に顔をあわせるような交流の場が必要ではないか。商店会について、他のグループとのネットワークに幅広く加えた方がいいのではないか（施策分野共通事項）。	
5 進めていく主な取組	市報などの内容を充実させ、新しい情報端末やネットワークにあわせた対応にするなどPRの方法を工夫して、各世代に対応した周知を図るべきである（施策分野共通事項）。	
5 進めていく主な取組	退職後の方などを対象として、「だれか人のために何かやる喜び」に応える企画を考える。 例えば、得意分野に応じて観光大使、とき大使、小金井グルメ大使など種々の小金井大使を任命して、自主的に企画・参加してもらい、小金井を宣伝してもらうことはどうか（施策分野共通事項）。	
5 進めていく主な取組	他のグループの団体同士が実際に顔をあわせるような交流の場が必要ではないか。商店会について、他のグループとのネットワークに幅広く加えた方がいいのではないか（施策分野共通事項）。	再掲

施策番号： 21 施策名： 地域情報ネットワークの推進

該当箇所	意見内容	備考
1 施策の現況と課題	他のグループの団体同士が実際に顔をあわせるような交流の場が必要ではないか。商店会について、他のグループとのネットワークに幅広く加えた方がいいのではないか（施策分野共通事項）。	
5 進めていく主な取組	市報などの内容を充実させ、新しい情報端末やネットワークにあわせた対応にするなどPRの方法を工夫して、各世代に対応した周知を図るべきである（施策分野共通事項）。	
5 進めていく主な取組	退職後の方などを対象として、「だれか人のために何かやる喜び」に応える企画を考える。 例えば、得意分野に応じて観光大使、とき大使、小金井グルメ大使など種々の小金井大使を任命して、自主的に企画・参加してもらい、小金井を宣伝してもらうことはどうか（施策分野共通事項）。	
5 進めていく主な取組	他のグループの団体同士が実際に顔をあわせるような交流の場が必要ではないか。商店会について、他のグループとのネットワークに幅広く加えた方がいいのではないか（施策分野共通事項）。	再掲

施策番号： 22 施策名： 危機管理体制の充実

該当箇所	意見内容	備考
-	コメントなし	

施策番号： 23 施策名： 防災コミュニティづくり

該当箇所	意見内容	備考
1 施策の現況と課題	課題として「また、結成されている……」以降の内容がより重要であり、強調すべきではないか。	
1 施策の現況と課題	防災コミュニティ形成の対象が町内会や自治会が対象となっているが、商店会なども幅広く対象に入れた体制を構築すべきではないか。	
5 進めていく主な取組	防災コミュニティ形成の対象が町内会や自治会が対象となっているが、商店会なども幅広く対象に入れた体制を構築すべきではないか。	再掲

施策番号： 24 施策名： 防災機能の強化

該当箇所	意見内容	備考
-	コメントなし	

施策番号： 25 施策名： 防犯体制の強化

該当箇所		意見内容	備考
1	施策の現況と課題	「こきんちゃんあいさつ運動」がよい活動であるため、より強力で推進してほしい。 地域でもお互いに顔が見えることが重要であり、「こきんちゃんあいさつ運動」を発展させ、学校外でも推進できる体制を構築すべきである。それには商店会の役割が重要であるが、防犯体制に含まれていないことが問題であり、商店会を幅広く活用する体制を構築すべきではないか。	
1	施策の現況と課題	防犯の観点では、空き家対策が重要である。	
5	進めていく主な取組	「こきんちゃんあいさつ運動」がよい活動であるため、より強力で推進してほしい。 地域でもお互いに顔が見えることが重要であり、「こきんちゃんあいさつ運動」を発展させ、学校外でも推進できる体制を構築すべきである。それには商店会の役割が重要であるが、防犯体制に含まれていないことが問題であり、商店会を幅広く活用する体制を構築すべきではないか。	再掲
5	進めていく主な取組	防犯の観点では、空き家対策が重要である。	再掲

施策番号： 26 施策名： 産業基盤の整備

該当箇所		意見内容	備考
5	進めていく主な取組	創業的産業の観点から二次創業の支援ができないものか（施策分野共通事項）。	
5	進めていく主な取組	小金井をベースに置いた価値創生のトレーニングを行いながら実際の企画を提案していく試みとして、新たな価値を創造するためのミーティングを行うのはどうか（施策分野共通事項）。	
5	進めていく主な取組	各種アイデアを募り、小金井の新たな物産・サービスを生み出すことを行うのはどうか（施策分野共通事項）。	

施策番号： 27 施策名： 創造的産業の支援

該当箇所		意見内容	備考
5	進めていく主な取組	創業的産業の観点から二次創業の支援ができないものか（施策分野共通事項）。	
5	進めていく主な取組	小金井をベースに置いた価値創生のトレーニングを行いながら実際の企画を提案していく試みとして、新たな価値を創造するためのミーティングを行うのはどうか（施策分野共通事項）。	
5	進めていく主な取組	各種アイデアを募り、小金井の新たな物産・サービスを生み出すことを行うのはどうか（施策分野共通事項）。	

施策番号： 28 施策名： 商業環境の整備

該当箇所		意見内容	備考
1	施策の現況と課題	産業振興プランを反映させた内容にしてほしい。	
1	施策の現況と課題	市としての各地域の商業環境の整備に関する方向性を示してほしい。 市民目線として、駅前商業環境だけでなく、各地域の商店街も重要であることを再認識している。	
1	施策の現況と課題	商業調査や市民から広く意見聴取を実施し、その結果を商店会にも還元してほしい。	
2	施策の方向性	産業振興プランを反映させた内容にしてほしい。	再掲

2	施策の方向性	市としての各地域の商業環境の整備に関する方向性を示してほしい。 市民目線として、駅前の商業環境だけでなく、各地域の商店街も重要であることを再認識している。	再掲
5	進めていく主な取組	行政としては結果に対する対策を講じる旨の記載を追加してほしい。	
5	進めていく主な取組	市としての各地域の商業環境の整備に関する方向性を示してほしい。 市民目線として、駅前の商業環境だけでなく、各地域の商店街も重要であることを再認識している。	再掲
5	進めていく主な取組	農業と観光の連携を推進していくことが必要ではないか（施策番号32と共通事項）。	

施策番号： 29 施策名： 地域資源をいかした観光の推進

該当箇所	意見内容	備考
5	進めていく主な取組	他者からの意見聴取・アンケートなど実施し、小金井再発見を推進していくことを追加してほしい。
5	進めていく主な取組	経済に関連する役所機能と各団体との連携強化が必要ではないか（施策分野共通事項）。
5	進めていく主な取組	農業と観光の連携を推進していくことが必要ではないか（施策番号32と共通事項）。

施策番号： 30 施策名： 工業の振興

該当箇所	意見内容	備考	
1	施策の現況と課題	小金井らしい工業（例：企画開発設計、デザインや精密機器など）について、一から見直した方がいいのではないかと。	
2	施策の方向性	施策の方向性に記載のとおり「産学官連携の取組や、関係団体との連携」が重要である。	
2	施策の方向性	小金井らしい工業（例：企画開発設計、デザインや精密機器など）について、一から見直した方がいいのではないかと。	再掲
5	進めていく主な取組	新たな価値を創造し、小金井の新たな物産を生み出し、その製造を市内で行うことを推進することを考慮してほしい。	

施策番号： 31 施策名： 農業基盤の確立

該当箇所	意見内容	備考
5	進めていく主な取組	農産物を活かした付加価値をつけた農産物や加工物を開発推進すべきではないか。6次産業化など創造的な農業の推進が必要である。

施策番号： 32 施策名： 農業との交流推進

該当箇所	意見内容	備考
5	進めていく主な取組	農業と観光の連携を推進していくことが必要ではないか（施策番号29と共通事項）。

施策番号： 33 施策名： 安全安心な消費生活支援

該当箇所	意見内容	備考
-	コメントなし	

施策番号： 34 施策名： 勤労者福祉の向上

該当箇所	意見内容	備考
-	コメントなし	

施策番号： 35 施策名： 雇用機会の拡大

該当箇所	意見内容	備考
5	進めていく主な取組	職業訓練よりも敷居の低いサラリーマン土曜講座（創造的トレーニング、退職後のための準備など）を実施してほしい。